

平成25年度 第9回理事会

平成25年11月26日(火)

19時30分 於:岩齒事務所

- 1 開 会 7:34
- 2 会長挨拶
- 3 議事録署名人指名 12/10
- 4 報告事項
 - (1) 会務報告
 - (2) 第7回8020歯っぴースマイル
 - (3) 厚生担当理事連絡協議会
 - (4) 北海道歯科医師連絡協議会
 - (5) 野球連盟常任理事会
 - (6) その他
- 4 審議事項
 - (1) 理事会議事録の件
 - (2) ハングアウト用機器の追加(広報)
 - (3) 平成25年一般会計上期決算
- 6 協議事項
 - (1) その他

8/23(土) 24(日)
18-7ホテル

- 7 その他

次回理事会日程 12月17日(火) 19:00~「レストランコロナ」

- 8 閉 会

8=20
終了
147

1/28(火) 三軒会.
18=30 11=7²7.

1/21(火) 理事会.

平成 25 年 11 月 26 日

平成 25 年度 第 9 回理事会事業報告書

10/25	9:30	公益・一般法人「理事会運営セミナー」(事務局)	KKR札幌H
	13:00	第 33 回北海道学校歯科保健研究大会(工藤理事)	道歯会館
	16:30	群市区歯会学校保健担当理事連絡協議会(工藤理事)	〃
10/26	13:00	群市区歯会厚生担当理事連絡協議会(久恒理事)	道歯会館
10/29	19:00	病診連携第 2 回検討会	事務所
10/31	19:00	上期監査	事務所
	19:30	三役会	〃
11/7	19:00	上期監査	事務所
11/8	19:30	保険勉強会 in 長沼	焼肉の武八
11/9	13:00	北海道役員連絡協議会 (鍵谷会長、倉増副会長、野崎専務、木村理事、白井理事、山口理事)	道歯会館
11/10	10:30	口腔がん健診 (鍵谷会長、山田貴文理事、久恒理事、寺澤理事)	まなみーる
11/16	14:00	歯科国保組合会支部長会議(高橋克弥支部長)	道歯会館
	16:00	保険講習会・エピペン説明会 講師 道歯常務理事 荻崎健三郎先生	まなみーる練習室
11/17	9:30	第 62 回北海道学校保健研究大会(工藤理事)	羽幌町
11/18	10:00	厚生年金資格及び報酬等の調査(事務局)	岩見沢年金事務所
11/19	19:00	病診連携第 3 回検討委員会	事務所
11/22	19:00	学術講演会「保険診療によるパーシャルデンチャーとは」 講師 野谷健治先生	いわなび
11/26	19:30	第 9 回理事会 / 第 3 回道歯連盟 支部理事会	事務所
11 月 27 日以降の行事予定			
11/30	14:00	医療連携研修会 講師 石川茂樹先生(横浜市)	平安閣
12/13	19:00	表彰者披露式典・敬寿祝賀会・忘年会	Hサンプル
12/14	10:00	在宅チーム医療多職種合同研修会(九津見副会長)	北海道自治会館
12/17	19:30	第 10 回理事会	

年末年始の救急当番医

三笠方面

12/30 (月)	倉増歯科医院	
12/31 (火)	仲屋歯科医院	牛丸歯科医院
1/1 (水)	ひさつね歯科	同上
1/2 (木)	佐々木歯科医院	中塚歯科医院
1/3 (金)	鍵谷歯科医院	同上

【参考】11/9 18:00 わたなべ孝一岩見沢後援会設立総会

平安閣

平成25年度 岩見沢歯科医師会事業報告書

事業名	第7回8020歯っぴースマイル
担当部	公衆衛生部
実施月日	平成25年10月19日(土) pm2:00～5:00
実施場所	イオン岩見沢店 多目的スペース
参加人数	215名
【結果】 別紙参照(①イベント来場者総数、②アンケート集計:広報部との連携) 【反省】 ・初イオン開催にて、準備期間に時間が掛ったこと ・歯科検診ブースの総数に伸びが少なかったこと ・イベント周知方法について:来店時たまたま50/73名(69%)、折込チラシ11/73名(15%) 夕張、栗山、長沼、南幌、由仁(0名) ・事業計画書の予算(560,000円)の範囲内で出来なかったこと。(約28,000円↑) 【来期展望】 ・アンケート集計を参考に来場者の増加に期待したい ・11/6(水)イオン側担当者とイベント反省会を開催:平成26年イオンにてイベント開催を確約しました。 ※イオン側からも色々な提案を受ける(折込の方法、開催時期、開催時間、集客方法について…等) ・技工士会、衛生士会との電話会談にて、イベント内容についての調整(追加、変更)をお願いしました。	
【予算】 ・会場費:20,000円 ・会場設営費:294,000円 ・8020コンクール(表彰状、盾等):25,260円 ・ポスター、チラシ製作費(折込広告費含む):190,816円 ・技工士会、衛生士会関連費:①技工士会:13,811円、②衛生士会:6,690円 ・予備費:37,670円 (内訳) 検診セット:6,400円 風船 15,435円 RDテスト(唾液測定)11,435円 道歯への移動費:2,000円 事務用品:2,400円 <u>合計:588,247円</u>	

第7回歯っぴースマイル結果

開催日時：平成25年10月19日（土）

p m 2 : 0 0 ~ 5 : 0 0

開催場所：イオン岩見沢店 1 F 多目的スペース

【集計結果】

※（アンケート総数：73名）

- ・ 歯科検診（相談含む）総数：16名
- ・ 口臭測定総数：37名
- ・ 唾液検査総数：37名
- ・ 技工士会参加者：75名
- ・ 衛生士会参加者：50名（フッ素洗口のみ）

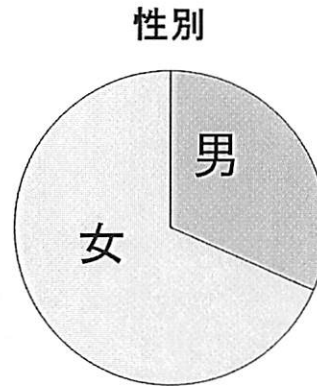
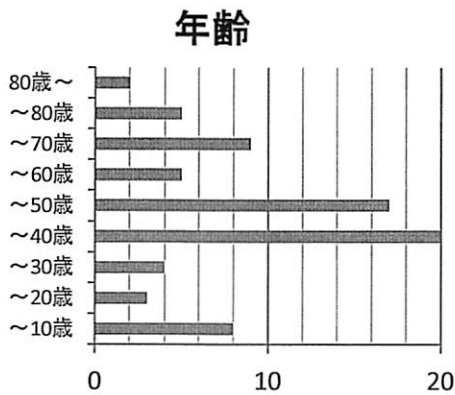
合計：215名

【アンケート集計結果】

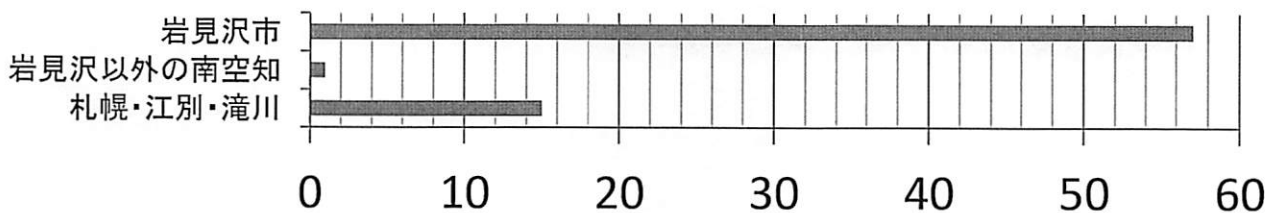
第7回8020歯っぴースマイル(イベント会場内)

日時:平成25年10月19日(土) pm2:00~5:00

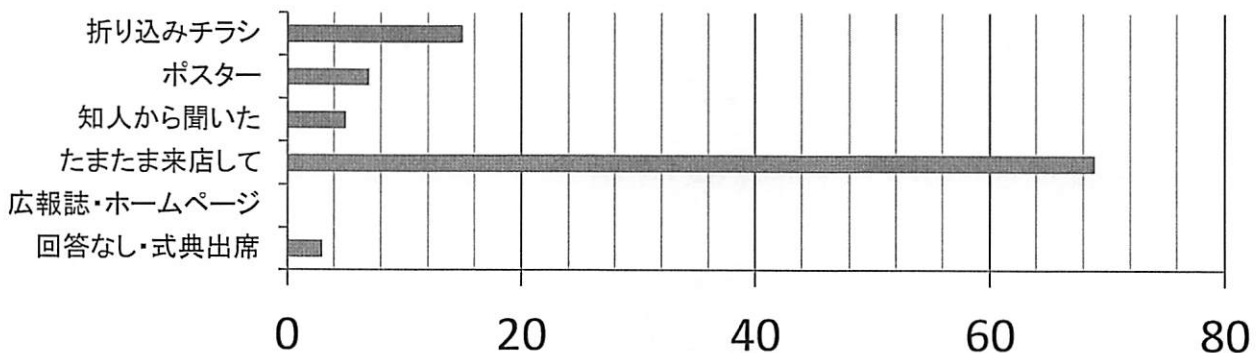
場所:イオン岩見沢店 1F多目的スペース アンケート回収:73名



どちらからお越しになりましたか (人)



このイベントをどのように知りましたか(%)



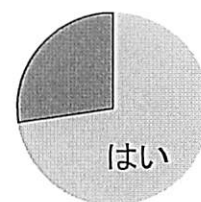
岩歯の訪問診療をご存じですか



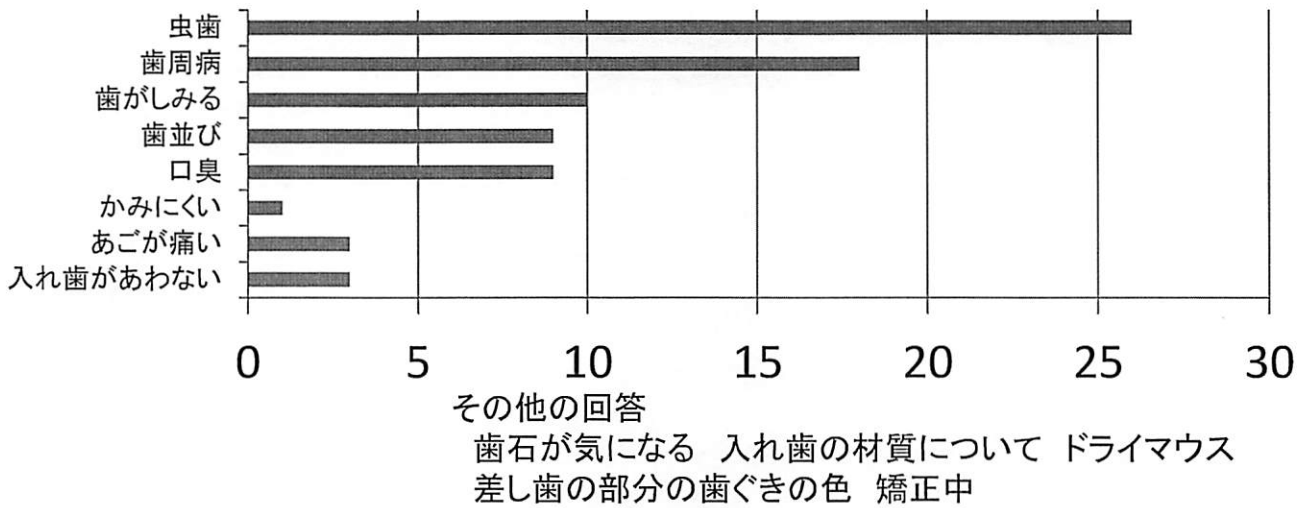
岩歯HPをご存じですか



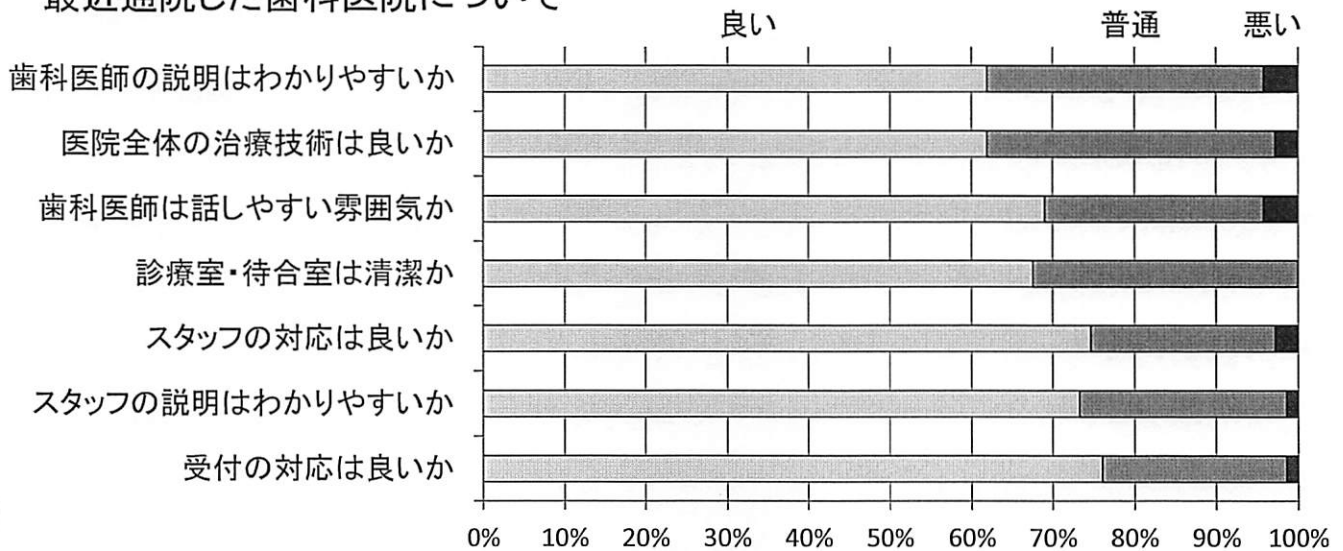
かかりつけ歯科はありますか



お口で気になることは(複数回答)



最近通院した歯科医院について



その他

- ・保険以外の治療の説明を、詳しくしてほしいことがある
- ・診療代金の内容がいまいちわからない
- ・治療費をわかりやすく
- ・予約なく急に行くと嫌がられることがある

アンケートを通じてわかった広告の効果

口腔がん健診アンケート結果『今回の健診を何で知りましたか』

- ① 北海道新聞空知版 16名
- ② 歯科医院のポスター（労災病院含む） 7名
- ③ いわみざわ健康まつりで 7名
- ④ 広報くりやま 4名
- ⑤ 広報ゆうばり 2名
- ⑥ まなみーるのポスター 2名
- ⑦ 岩見沢市HP 1軒（家族3名）

岩見沢歯科医師会HP・ブログ 0名

岩見沢駅・バスセンター・サンプラ・平安閣のポスター 0名

★費用対効果、確実な集客という点では「広報誌」が最もすぐれている

★「歯科医院」でのポスター掲示、「健康まつり」でのPRは効果的

★「ホームページ」での周知は効果が期待できない

★「駅、バスセンターやホテル」等、

人はいても健康に関するポスターには目がとまらない

★「まなみーる」は多少の効果あり

8020歯っぴースマイルアンケート結果から

★一般的にはチラシの効果は7～8%と言われており、今回のチラシはまだ良い方らしい

★来場者はたまたまが多かった

★HPや、岩見沢市内におけるチラシの効果は期待できない

★とはいえ岩見沢以外の地域にチラシを配布するのは費用対効果が極端に悪い

★技工士会、衛生士会の順に、参加型コーナーへの期待が高かった

平成 2 5 年度 広報部事業報告書

事業名	会員手帳（平成 2 5 ～ 2 6 年度版）補訂
事業目的	会員間の情報伝達の便宜を図るため
担当部	広報部
実施月日	平成 2 5 年 1 0 月
発行枚数	2 4 0 枚（シール）
新入会員逸見仁先生・戸田博文先生の追加 掲載内容 1. 氏名 2. 入会年 3. 診療所住所或は勤務先住所（郵便番号・住所・電話・FAX） 4. 携帯電話番号（掲載希望ならば） 5. E-Mail（掲載希望ならば） 6. 出身校	
決 算 2 名 × 1 2 0 枚 1 3, 0 0 0 円 + 消費税 6 5 0 円 = 1 3, 6 5 0 円	

平成 25 年 11 月 14 日 作成

○法人改革に伴い、

日歯福祉共済 → 日歯福祉共済保険、日歯年金 → 日歯年金保険 等

それぞれ、〇〇共済 → 〇〇共済保険 → 名称が変更され

原則入会時に加入とされていたものが、ほぼ任意になった。

< 各種加入状況（25 年 9 月 30 日現在の会員数 3210 名中） >

日歯福祉共済保険 91%

日歯年金保険 31%

< 実数が把握できないもの >

道歯災害共済保険 88%

小規模企業共済

道歯死亡弔慰金 33%

歯科医師国民年金基金

道歯入院保障共済 82%

○日歯福祉共済保険 月 8500 円 × 12 か月 = 年間 102000 円払込

80 歳以上かつ 35 年以上継続で保険料免除、立替払いや前払いは廃止

保険料払込の猶予期間 11 か月、契約失効後 36 ヶ月以内の復活を新設した

「死亡共済保険金」（改定前給付額） 死亡時 800 万円

（改定後）45 歳未満 1000 万円、45～60 歳 800 万円、

60～80 歳 600 万円、80 歳以上 400 万円

火災、災害保険を受取り後（全壊 800 万円）死亡時保険金も受け取れる、

半壊は受取り資格なし 財源不足のため 5 年後また見直し

○道歯災害共済保険

1 物件 年額 5000 円 → 6000 円に負担増

保険へ移行したことに伴い負担金免除は廃止

以前と違い 2 物件分受取りが可能になった（2 物件で 3000 万円給付可能）

他の保険と併用の場合でも損保ジャパンだけはダブルで災害保険をもらえる

負担金額に対し給付額が大きいのがメリット

○道歯入院保障共済保険

年額 12000 円 → 21000 円に負担増した、正会員に限る

70 歳になるまで負担、1 年滞納で資格喪失、解約返戻金なし

70 歳か 75 歳（一度も利用していない場合）で給付は打切られる

現在の道歯科医師平均年齢 58 歳 5 年後見直し

北海道歯科医師会以外の道内の法人は解散している

全国の歯科医師会では千葉、愛知のみ存続、他は解散した

未入会対策が必要、若い会員が増えないと運営不可能に（会自体も）

○小規模企業共済 国の責任で利回りを若干良くしている

掛け金が控除対象になるのでお得。加入促進手数料が会にも還元される

（例）先生が月 7 万円の申込の場合、年 14000 円余りが還元される

平成 25 年度 北海道歯科医師会役員連絡協議会 報告

日時：平成 25 年 11 月 9 日（土）13：00～15：30

会場：北海道歯科医師会会館 2F 大講堂

出席：大久保日歯会長・富野道歯会長他、日歯・道歯役員

鍵谷会長・倉増副会長・野崎専務理事・山口理事・白井理事・木村理事（本会分）

1.開会 川原道歯副会長により開会宣言が行われた。

2.挨拶

1)富野道歯会長挨拶

国民と道民の「歯と口の健康を守る」ことが歯科医師の責務でありそれを遂行するため、また、「やりがいのある歯科医療」の環境造りを行うのが歯科医師会の役割と責務であると。さらに、四期目の重点方針の進捗状況などが挨拶として述べられた。

2)大久保日歯会長挨拶

来年度の改訂について、「歯科」はほぼ終了しているが厳しい状態であるが、「国民の健康と命を守る」を基本理念として対策に当たりたい。との挨拶があった。

3.報告事項

中央情勢報告として高橋秀直日歯常務理事より日歯会務報告として「歯科医療の充実について」、「生涯を通じた歯科保健対策の確保と充実について」、「平成 26 年度税制改正に関する要望」等についての報告。後藤衛道歯専務理事より道歯会務報告、小林紘孝道歯企画取締役からレセックや各種保険等の報告及び道歯企画販売会議報告、戸田康夫歯科国保副理事長より歯科国保現況報告があった。

4.特別講演

大久保満男日歯会長より「歯科医師会の歴史と今後の課題」と題し、今年で創立 110 周年を迎えた日歯の発足の経緯と、これから迎えるであろう「日本の超高齢化社会」への日歯の対応などについて述べられた。

5.閉会 金井道歯副会長により閉会が告げられた。

午後 4 時から平成 25 年度北海道社会貢献賞表彰式・功労会員顕彰式が執り行われ、本会の山田進先生が北海道歯科医師会功労会員顕彰を受賞された。

平成 25 年 11 月 19 日 広報部作成

平成25年度 岩見沢歯科医師会事業報告書

事業名	保険勉強会 in 長沼
担当部	保険部
実施月日	平成 25 年 11 月 8 日(金) 19:30～22:00
実施場所	長沼町 武八
参加人数	長沼町 3名 由仁町 1名
反省 「レセプト審査の現状と対策～増点をめざして」と題して、今年度より開催する、各市町村別の少人数制勉強会の最終回。 人数が少ないということで、由仁町の先生に長沼まで出向いてもらっての開催となった。少人数ながらも、質問もたくさん出て熱気のこもった勉強会となった。 これで、全て終わったわけだが、結構好評だったので、来年度も継続してこのような形式での開催を予定している。 保険部の事業としては、残すところ改定時講習会のみとなったが、できればあと1回、SPTについての勉強会を開催できれば…、と考えている。	
決算 会場代・懇親会費 35,172 円 <u>交通費</u> 5,600 円 合 計 40,772 円	

公衆衛生部・広報部事業報告書

事業名	口腔がん検診
担当部	公衆衛生部・広報部
実施月日	平成25年11月10日（日）11：00～13：00
実施場所	岩見沢市まなみーる アーティストルーム
参加人数	41名
事業内容 北海道歯科医師会主催の口腔がん早期発見のための事業。今年度は岩見沢市で開催。口腔外科専門医5名により当日41名（予定50名）に口腔がん検診を行った。岩歯より手伝いとして4名（鍵谷、久恒、寺澤、山田・敬称略）が参加。当日の場所、運営については検診医の先生には好評であった。また、市民の関心もあり非常に有意義な事業と実感した。 ＜問題点＞準備において道歯からの依頼内容の変更が多く、対応に苦慮した。 例）・場所を決めた後に検診スペースに水道必要とのことで場所変更になりキャンセル料発生 ・はじめ道歯でポスター、チラシ作製予定が中止、急遽岩歯で作製 ・広報誌掲載について岩歯と各市町村との信頼関係を損ねる途中からの文章内容変更の介入により岩見沢市などで広報誌不掲載に。 またその代替広報手段に対して補助金の交付拒否 ＜道歯への要望＞ ・何回も行っている事業であり、場所、広報内容等あとからの変更がないように ・地区歯科医師会に任せた部分に関しては、地元の関係を損なうような介入をしないように。（道歯担当部分と各地区歯科医師会担当部分をしっかりと分ける）	
決算 岩歯負担 0円 （場所、検診医日当 道歯が負担）	

平成25年度 岩見沢歯科医師会事業報告書

事業名	保険講習会
担当部	保険部
実施月日	平成25年11月16日(土)16:00～18:30
実施場所	岩見沢市文化センター(まなみーる) 練習室B
参加人数	36名
反省 新しく道歯の常務理事となられた、葭崎健三郎先生をお迎えしての保険講習会となった。 参加人数は36名と、改定後1年半を経過しての時期としては、予想通りであった。内容は、「返戻・査定多い事例」として、一般的な注意事項から、個々の項目についての請求上の注意事項やカルテ記載についてなど、時間いっぱい充実した講演が行われた。 また、同時に支払基金の中島課長よりレセプト請求上の間違いの多い事例として、具体例を示しての説明があった。	
決算 会場代など 10,520 円 垂れ幕代 3,000 円 (医療大同窓会に依頼) <u>懇親会費 94,500 円</u> 合計 108,020円	

『長寿のお祝い』

	九津見	学先生	大正 10 年 9 月 14 日	満 92 歳
	牛丸	博 先生	大正 11 年 2 月 22 日	満 91 歳
卒寿	鍵谷	光三先生	大正 12 年 2 月 26 日	満 90 歳
卒寿	高橋	弥逸先生	大正 12 年 3 月 16 日	満 90 歳
米寿	三嶋	智恵子先生	大正 14 年 12 月 11 日	満 88 歳
	木村	ミツ先生	大正 15 年 3 月 15 日	満 87 歳
	江島	俊昭先生	昭和 2 年 8 月 31 日	満 86 歳
傘寿	山田	進 先生	昭和 8 年 1 月 3 日	満 80 歳

平成25年度 表彰者披露式典資料

1. 鍵谷光三 先生

生年月日 大正12年2月26日

入会年 昭和25年

略歴等 昭和32年本会理事、昭和36年専務理事、昭和46年から54年まで会長。昭和61年から本会顧問に就任。

賞罰等 岩見沢市政功労賞、昭和59年ホールインワン、昭和62年全道道歯ゴルフ大会にてシニアクラス優勝

2. 高橋弥逸 先生

生年月日 大正12年3月16日

入会年 昭和24年

略歴等 昭和30年本会理事、昭和40年監事、昭和46年から54年まで副会長、昭和59年から平成5年まで代議員。

賞罰等 平成5年栗山町政功労賞及び終身会員、平成8年道歯70周年記念式典にて永年道歯会代議員として表彰。平成15年北海道歯科医師会功労会員顕彰及び栗山町政功労賞・栗山町国民健康保険運営協議会表彰。

3. 三嶋智恵子 先生

生年月日 大正14年12月11日

入会年 昭和29年

略歴等

賞罰等 平成8年終身会員、平成15年岩見沢市開基120周年・市政施行60周年記念式典にて一般功労者表彰

4. 山田 進 先生

生年月日 昭和8年1月3日

入会年 昭和39年

略歴等 昭和42年本会理事、昭和49年から54年まで専務理事。

賞罰等 平成15年岩見沢市開基120周年・市政施行60周年記念式典にて一般功労者表彰、平成15年終身会員表彰、平成18年岩見沢市教育振興功労賞・岩見沢市政功労賞。

5. 吉田俊之 先生

生年月日 昭和16年1月21日

入会年 昭和43年

略歴等 昭和49・50年公衆衛生担当理事。

賞罰等 平成5年学校保健功労賞、平成23年北海道歯科医師会終身会員表彰

6. 牛丸 喬 先生

生年月日 昭和20年7月8日

入会年 昭和47年

略歴等 昭和57年から平成5年まで公衆衛生・医政・学術担当理事、平成6年から12年3月まで監事。

賞罰等 平成6年学校保健功労者表彰、平成14年北海道歯科医師青色申告全道連合会創立30周年記念表彰。

7. 本間 純 先生

生年月日 昭和22年3月23日

入会年 昭和50年

略歴等 昭和55年から平成2年まで学術・会計及び専務理事。

賞罰等 平成7年北海道学校保健功労者表彰、平成9年全国歯科医師国民健康保険組合連合会表彰・北海道歯科医師国民健康保険組合功労者表彰、平成11年北海道歯科医師国民健康保険組合40周年記念式典にて組合会議員表彰。

8. 青野茂俊 先生

生年月日 昭和25年7月2日

入会年 昭和55年

略歴等 昭和60年から平成3年まで会計・保険・医政担当理事、平成3年から8年まで専務理事、平成9年から15年3月まで副会長。

賞罰等 平成4年北海道歯科医師会歯科医師青色申告会全道連合会表彰、平成14年北海道学校保健功労者表彰

9. 高橋克弥 先生

生年月日 昭和31年7月4日

入会年 昭和61年

略歴等 平成12年から15年まで学術・公衆衛生担当理事

平成25年度 第8回理事会 議事録

日時・場所：平成25年10月22日（火） 19時30分 於：岩齒事務所

出席者（敬称略） 16名中14名出席、中途の出退席なし

<会長>鍵谷隆一 <副会長>九津見紳一郎 倉増淳 <専務理事>野崎岳央

<会計理事>山本達也 山口友隆

<理事>工藤泰裕 清水学 白井洋一 寺澤和彦 山田貴文 久恒泰宏 中塚尚
木村悟（ネットによる参加）

<監事>石井真生 <代議員>永山裕 <事務局>梶谷律子

式次第

1 開 会 19:30

2 会長挨拶（岩齒データボックス『会長挨拶』参照）

3 報告事項

別紙2～7の会務報告、報告事項が承認された。尚、別紙3の「8020コンクール」については寺澤公衆衛生部長より、来年度は周知方法、時期、回数について考慮すること、会員への周知徹底も要検討であること、選考基準についても（1～2歯欠損の部や90歳以上の部、多選の制限）検討したいとの報告があった。

4 審議事項

別紙8、9の計画書について挙手により全会一致で承認された。

5 協議事項

（1） 理事会議事録の件

前回の理事会で清水理事から提案された理事会議事録作成について、これまでの経緯や現在の方法、一般的な手法について事務局から説明があり、木村理事から別紙10の資料が、野崎専務理事から基本的な方針の提示があった。各理事からさまざまな意見が出されたが、今後用いるべき、正確でかつ簡便な方法を決定するために、まず専務と広報部でひな型を作成し、事務局が10月25日に出席する講習会で得られた情報を生かして、再度次回理事会で検討することにした。

6 その他 次回理事会は11月26日（火）となった

7 閉 会 20:35

平成 25 年度 広報部事業計画書

事業名	ハングアウト用 機器の追加
担当部	広報部
実施月日	平成 25 年 11 月から
事業の内容	Logicool 社製 Web カメラ c930e の購入
第 8 回（前回）理事会において、初のネットによる理事会を試みたところ、音声に若干の問題は生じたものの、当会の会議には十分に使えることがわかった。今後も研究を続け、将来は理事会の他、委員会、部会、講演会でも利用していきたいと考える。 今年度から段階的に拠点を増やし、岩見沢と夕張地区のみならず、栗山地区、南幌地区、長沼地区、三笠地区、等の管内各地とをネットで繋げていきたい。 早期に簡単に進めるため、既にパソコンをお持ちの先生に Web カメラを貸し出す形で進めていく。願わくば周辺の先生が集まれるような部屋があり、Windows 7 以上のパソコンがネットで繋がれていることが条件になろうと思われる。 今年度はまず夕張の木村理事の医院に一つ購入し、今年度の残りの理事会で使用する。そして来年度以降も協力して頂ける先生を探し、順次設置していきたい。 <この事業の目的> 理事・役員・会員の会議交通費に係る時間・労力・経費の削減	
予算 Logicool 社製 Web カメラ c930e（*Mac 用） 一台 12800 円	

平成 25 年 11 月 19 日 作成

平成25年度一般会計上期収支決算書

自 平成25年4月 1日
至 平成25年9月30日
岩見沢歯科医師会
会長 鍵谷 隆一

収入の部

款項目	予算額	上期決算額	%
1.経常収入	8,304,420	4,083,391	49
会 費	7,070,000	3,597,500	51
寄付金	10,000	0	0
還付金	84,000	15,916	19
過年度収入	0	0	0
雑収入	420	150	36
助成金	800,000	469,825	59
繰入金	340,000	0	0
2.繰越金	1,941,519	1,941,519	100
合 計	10,245,939	6,024,910	59

支出の部

款項目	予算額	上期決算額	%
1.経常支出	9,260,000	3,448,154	37
(1)管理費	5,330,000	2,419,097	45
事務費	700,000	402,621	58
旅 費	750,000	61,540	8
給与費	1,400,000	763,000	55
交際費	300,000	157,050	52
弔慰費	100,000	33,600	34
事務所費	2,000,000	1,001,286	50
法人会費	80,000	0	0

(単位:円)

款項目	予算額	上期決算額	%
(2)会議費	370,000	218,642	59
総会議費	200,000	175,352	88
理事会議費	100,000	43,290	43
連絡会議費	70,000	0	0
(3)事業費	3,560,000	810,415	23
総務事業費	800,000	430,671	54
医療管理調査事業費	250,000	0	0
福祉厚生事業費	500,000	-197,191	-39
学術研究費	350,000	189,090	54
保険事業費	360,000	28,600	8
公衆衛生事業費	850,000	113,549	13
学校保健事業費	150,000	53,723	36
広報事業費	300,000	191,973	64
2.予備費	985,939	0	0
合 計	10,245,939	3,448,154	34

差引残高	2,576,756
通帳	1,960,264
現金	616,492

平成25年10月31日
監事 中川 哲
監事 石井 真生

平成25年度 公益的事業特別会計上期収支決算書

自 平成25年4月 1日

至 平成25年9月30日

岩見沢歯科医師会

会長 鍵谷 隆一

収入の部 (単位: 円)

款 項 目	金 額	摘 要
入 会 金	0	
預金利子	407	(普) 北海道銀行 407
繰 越 金	17,799,790	(普) 北海道銀行 5,115,547、(定) 北海道銀行 1,178,323 (定) 北海道銀行 5,771,166、(定) 空知信用金庫 5,734,754
合 計	17,800,197	

支出の部 (単位: 円)

款 項 目	金 額	摘 要
助 成 金	0	
雑 費	3,780	セーフティーケース 3,780
事 務 費	525	残高証明 525
合 計	4,305	

差引残高	17,795,892
------	------------

(普) 北海道銀行	5,111,649
(定) 北海道銀行	1,178,323
(定) 北海道銀行	5,771,166
(定) 空知信用金庫	5,734,754
合 計	17,795,892

以上のとおり相違ありません

平成25年11月7日

監事 中川 哲

監事 石井 真生

平成25年度 青色申告会特別会計上期収支決算書

自 平成25年4月 1日
至 平成25年9月30日
岩見沢歯科医師会
会長 鍵谷 隆一

収入の部（単位：円）

款 項 目	金 額	摘 要
会 費	0	
預金利子	195	(普) 北海道銀行 195
繰越金	2,466,257	(普) 北海道銀行 2,466,257
合 計	2,466,452	

支出の部（単位：円）

款 項 目	金 額	摘 要
助成金	0	
事務費	0	
合 計	0	

差引残高	2,466,452
------	-----------

(普) 北海道銀行	2,466,452
-----------	-----------

以上のとおり相違ありません

平成25年11月7日
監事 中川 哲
監事 石井 真生

平成25年度 T&D生命特別会計上期収支決算書

自 平成25年4月 1日

至 平成25年9月30日

岩見沢歯科医師会

会長 鍵谷 隆一

収入の部 (単位: 円)

款 項 目	金 額	摘 要
手 数 料	161,326	
預金利子	62	(普) 北海道銀行 25、(普) 北海道銀行 6、(普) 北洋銀行 11 (普) 空知信用金庫 20
預 り 金	173,280	(普) 北洋銀行 57,115、(普) 空知信用金庫 116,165
繰 越 金	395,883	(普) 北海道銀行 188,538、(普) 北海道銀行 27,681、(普) 北洋銀行 3,701 (普) 北洋銀行 13,652、(普) 北洋銀行 17、(普) 空知信用金庫 162,294
合 計	730,551	

支出の部 (単位: 円)

事 務 費	0	
家 賃 費	0	
合 計	0	

差引残高	730,551
------	---------

(普) 北海道銀行	349,889
(普) 北海道銀行	27,687
(普) 北洋銀行	74,496
(普) 空知信用金庫	278,479
合 計	730,551

以上のとおり相違ありません

平成25年11月7日

監事 中川 哲

監事 石井 真生

「理事会に関する一般法人法(90条～98条)の規定を
実務にどう当てはめるか」研修会報告書

日時 平成25年10月25日(金)午前9時30分から16時30分

場所 KKR ホテル札幌 3階 鳳凰

講師 全国公益法人協会特別委員 渋谷 幸夫氏

*理事会はどのような権限が有り、何をおこなうのか

「理事会」は、理事全員をもって組織される会議体で、法律上の機関として、業務執行に関する当該法人の意思を決定し、理事の職務の執行を監督し、代表理事(全ての権限を有する)の選定及び解職を行う機関。

*理事会議事録の作成はどのように行うのか(法95条3項・197条)

議事録作成には、実務上の意義と法律上の意義がある。

実務上意義…法人の経過を正確に記録

例えば、定款改正状況、役員就任状況、重要な組織変更

法律上意義…証拠保全、法人の登記申請時の添付書面

*議事録の作成者につて、一般法人法上議事録作成義務を負っているのは署名義務者と言うことになるが、監事は、理事会の構成員ではなく、議決権も無いことから監事を除き、署名義務のある理事と解することになる。

なお、議事録の作成義務者の履行補助として、理事会運営事務を担当する職員に行わせることは差支えない。

しかし、「署名義務のある出席理事」ということになると、複数存在するので議事録作成に係る理事を定めておくことが妥当。

実務上、代表理事が理事会の議長を兼ねることが一般的であること、一般法95条3項により、代表理事をもって議事録の作成者義務者と位置づけることが適当と解される。

*記載事項について、速記録ではないから理事の発言を逐一記録する必要は無い。しかし、審議内容が判然としない抽象的記載や決議の結果のみ記載される決議録では許されない。

議事録は、書面または電磁的記録により作成すべき。(法 95 条)

テレビ会議等による出席は、当該理事の出席方法を議事録に記載すること

① 理事会が開催された日時及び場所

② 理事会の議事の経過の要領及び結果

開会宣言から閉会宣言までの会議の経過の要約。

具体的には…開会宣言・時刻、議案の提案、審議、採決、報告事項、
議長の閉会宣言・時刻

「全員異議無く承認可決された」という記載が多いが、特段の質疑応答や
討議が行われなかった場合に限りなされるもの。

審議の過程で、相当の質疑応答が行なわれたり、対立意見を生じた場合
には、主要な発言と発言者、決議の移行過程に応じて記載すべき。

「議事の結果」とは、採決の結果をいい、決議が成立したか否かを明らかに
する。

③ 監事による理事の違法行為の報告、監事の意見の陳述、競合・利益相
反取引の報告が述べられた場合は、その発言内容の概要を記載。

④ 理事会に出席した理事の氏名

⑤ 理事会に出席した会計監査人の氏名又は名称

⑥ 議長が存するときは氏名

* 理事会に中途出席又は中途退席した者～理事会審議の定足数に関係
するので議事録へその経過を記載しておくことが必要。

氏名のみではなく、進行状況(審議段階)

* 欠席者に対する記載～法律上要求されていない。

理事は何名、うち何名出席し、決議の定数を満たしていることを記載することが
望ましい。

理事会に欠席した理事が、書面をもって表明した意見を理事会で討議資料
とすることができるかは、議長が理事会に諮った上で、討議資料とすることは差
支えないと解されている。

しかし、欠席者の議案に対する賛否の意思表示を「決議の結果」において触
れることは許されないと解される。

*議事録の効力～議事及び決議の内容を記載し、後日の証拠として作成されるものである。(事後的な紛争に際して、証拠資料としての機能を有する)

*議事録の変更、訂正、追加、削除～議案に反対した理事の氏名が議事録に明記されている場合は、当該理事は異議をとどめたことになるが、単に「賛成多数で可決された」と記載された場合は、当該議案に賛成したものと推定されることになる。その場合、議事録作成担当者に「反対」した旨を記載するよう要求できる。

☾ *監事からの変更等の要求～監事は、理事が不正の行為をし、またはその恐れがあると認める場合や定款に違反する事実が認められるときは、遅滞なく理事会に報告しなければならない。その発言内容の概要は、議事録の記載事項となる。

以上、議事録作成の項についてまとめてみました。

作成 平成 25 年 10 月 31 日 事務局 梶谷

平成25年度 第3回連盟理事会

平成25年11月26日(火)20時

於：岩見沢歯科医師会事務所

1. 開 会 20:27 開始
2. 支部長挨拶
3. 議事録署名人指名
4. 報告・連絡事項
 - (1) 会務報告
 - (2) その他
5. 審議事項
 - (1) 平成25年度連盟上期会計決算
 - (2) その他
6. 協議事項
7. その他
8. 閉 会 20:57 閉会

平成25年度 第3回道歯連盟岩見沢支部事業報告書

平成25年11月26日

4/7 10:30 石井みどり岩見沢決起大会 H サンプラザ
(渡辺孝一代議士、自民党岩見沢支部 松浦支部長、馬淵幹事長、
村木道議、伊澤市議、宮下市議、豊岡市議、堀市議、峯市議、
平野市議、池島市議、技工士会東恩納会長、衛生士会近澤支部長)

4/21 14:00 自民党岩見沢支部政経セミナー まなみーる中ホール

4/23 19:00 平成24年度会計監査 事務所

20:30 平成25年度第1回連盟理事会 //

5/18 平成25年度道歯連盟岩見沢支部総会 H サンプラザ

5/28 20:15 第2回連盟理事会 事務所

6/9 16:30 参議院議員 伊達忠一・橋本聖子決起大会 赤レンガホール

7/4 参議院議員選挙公示

7/21 参議院議員選挙投票日 伊達忠一・橋本聖子当選

8/2 16:00 道歯連盟第1回理事会(九津見理事) 道歯会館

17:00 道歯連盟第34回評議員会(鍵谷支部長、九津見理事) //

18:30 石井みどり先生北海道後援会 //

9/14 14:00 道歯連盟第2回理事会(九津見理事) 道歯会館

15:00 道歯連盟第35回評議員会(倉増予備評議員、九津見理事) //

9/28 18:00 衆議院議員 渡辺孝一先生時局講演会 札幌プリンスH

19:00 孝歯会設立1周年記念パーティー

(鍵谷支部長、倉増常任理事、野崎常任理事、谷本理事、木村理事、山本理事、
工藤理事、清水理事、山口理事、永山代議員、三嶋後援会会長、事務局)

11/9 18:00 わたなべ孝一岩見沢後援会設立総会(九津見副支部長) 平安閣

11/26 20:00 第3回道歯連盟岩見沢支部理事会 事務所

11月27日以降の行事予定

12/3 14:00 わたなべ孝一岩見沢後援会役員総会 H サンプラザ

2/22 14:00 道歯連盟第2回理事会(九津見理事) 道歯会館

15:00 道歯連盟第35回評議員会(鍵谷評議員、九津見理事) //

平成25年度 北海道歯科医師連盟岩見沢支部上期収支決算書

自 平成25年4月 1日

至 平成25年9月30日

岩見沢歯科医師会

会長 鍵谷 隆一

収入の部 (単位: 円)

款 項 目	金 額	摘 要
還 付 金	83,080	参院選Tel 43,500、参院選Fax 780、未入会対策 38,800
預金利子	150	(普) 北海道銀行 51、(定) 北海道銀行 99
繰 越 金	1,731,447	現金会計 24,293、現金事務 27,176 (普) 北海道銀行 665,804、(定) 北海道銀行 1,014,174
合 計	1,814,677	

支出の部 (単位: 円)

款 項 目	金 額	摘 要
会 議 費	31,197	連盟総会会場費 30,000、理事会お茶代 1,197
事 業 費	151,785	孝歯会パーティー券 100,000、自民政経セミナー 50,000 参院選のぼり返却 1,155、振込み手数料 630
管 理 費	103,650	事務員給与 103,650
交 通 費	1,420	参院選タクシー 1,420
弔 慰 費	0	
事 務 費	32,716	通信費 31,141、事務費 1,575
合 計	320,768	

差引残高	1,493,909
------	-----------

現金会計	7,293
現金事務	10,688
(普) 北海道銀行	461,655
(定) 北海道銀行	1,014,273
合 計	1,493,909

以上のとおり相違ありません

平成25年11月7日

監事 中川 哲

監事 石井 真生

・ 岩見沢歯科医師連盟 事務員給与内訳

4月分

連盟事務給与：10,000、連盟理事会：2,000、TPP集会：5,000

石井みどり決起集会：10,000、自民政経セミナー：10,000

5月分

連盟事務給与：10,000、連盟総会：5,000

6月分

連盟事務給与：10,000、連盟理事会：2,000、上期賞与：34,650

参院選決起集会：5,000

7月分

連盟事務給与：10,000、わたなべ事務所：2,000

8月分

連盟事務給与：10,000

9月分

連盟事務給与：10,000、孝歯会一周年記念パーティー：5,000

身近な医療 充実望む声

栗山町が意識調査

【栗山】町は町民対象に今年5月に実施した栗山の医療に関する意識調査の結果をまとめた。地元で望む治療について「一般的な病気が19%、寝たきりなどの「長期療養」が18%を占めた一方「高度医療」は14%にとどまるなど、身近な医療の充実を求める声が目立つ結果となった。

住民のニーズを把握し、地域医療のあり方を検討する資料とするため、自治会に加入する約4700世帯(全世帯の78%)にアンケート用紙を配布、1823世帯から回答を得た(回収率38%)。

「かかりつけ医がいる」と答えた人は61%で、このうち「利用する(した)医療機関」は町内の診療所が45

【栗山】町は町民対象に今年5月に実施した栗山の医療に関する意識調査の結果をまとめた。地元で望む治療について「一般的な病気が19%、寝たきりなどの「長期療養」が18%を占めた一方「高度医療」は14%にとどまるなど、身近な医療の充実を求める声が目立つ結果となった。

住民のニーズを把握し、地域医療のあり方を検討する資料とするため、自治会に加入する約4700世帯(全世帯の78%)にアンケート用紙を配布、1823世帯から回答を得た(回収率38%)。

「かかりつけ医がいる」と答えた人は61%で、このうち「利用する(した)医療機関」は町内の診療所が45

(伊藤圭三)

■歯の健康考えよう

【岩見沢】歯の健康を考えるイベント「第7回8020歯っぴースマイル」(岩見沢歯科医師会など主催)が19日午後2時から、イオン岩見沢店1階多目的スペースで開かれる。口臭測定や唾液(だえき)検査のほか、歯科相談コーナーも設ける。入場無料。問い合わせは岩見沢歯科医師会 ☎0126・25・1191へ。

■無料口腔がん検診

【岩見沢】道歯科医師会は11月10日午前11時～午後1時、岩見沢市民会館で無料口腔(こうくう)がん検診を行う。早期の発見や治療につなげるのが狙い。検診では日本口腔外科学会の専門医が、口の中を視診、触診する。対象は20歳以上。これまでに医療機関で検査を受けている人や、セカンドオピニオンとしての利用はできない。定員50人(先着順)。希望者は18日までに同医師会 ☎011・231・0945へ。